

令和2年度食品表示に関する
消費者意向調査報告書
(食品添加物の不使用表示関連)

令和3年7月



食品添加物の消費者理解の現状

(平成29年度～令和2年度消費者意向調査報告書から)

第1回食品添加物の不使用表示に関するガイドライン検討会 資料2を改編

問62 あなたは、「食品添加物」は、安全性が評価されたものや我が国において広く使用されて長い食経験のあるものとして国に認められたものが、食品の加工又は保存の目的で使用されていることを知っていますか。

調査年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
はい	35.8%	35.7%	36.3%	40.3%
いいえ	64.2%	64.3%	63.7%	59.8%

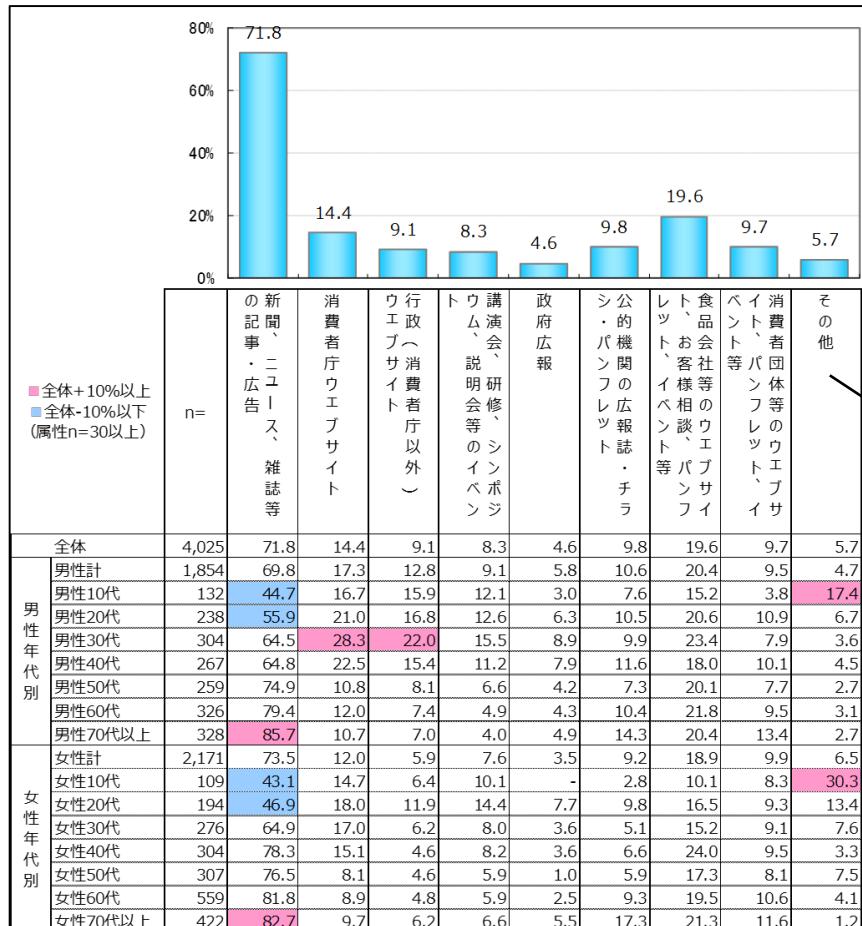
食品添加物の不使用表示の消費者理解の現状

(令和2年度消費者意向調査報告書より抜粋)

問63 (食品添加物使用の目的について知っている方にお伺いします。)

あなたは「食品添加物」の安全性に関する情報をどのように知りましたか。(お答えはいくつでも)

「食品添加物」の安全性に関する情報を知った経緯は、「新聞、ニュース、雑誌等の記事・広告」が71.8%と最も多く、次いで「食品会社等のウェブサイト、お客様相談、パンフレット、イベント等」が19.6%、「消費者庁ウェブサイト」が14.4%、「公的機関の広報誌・チラシ・パンフレット」が9.8%。



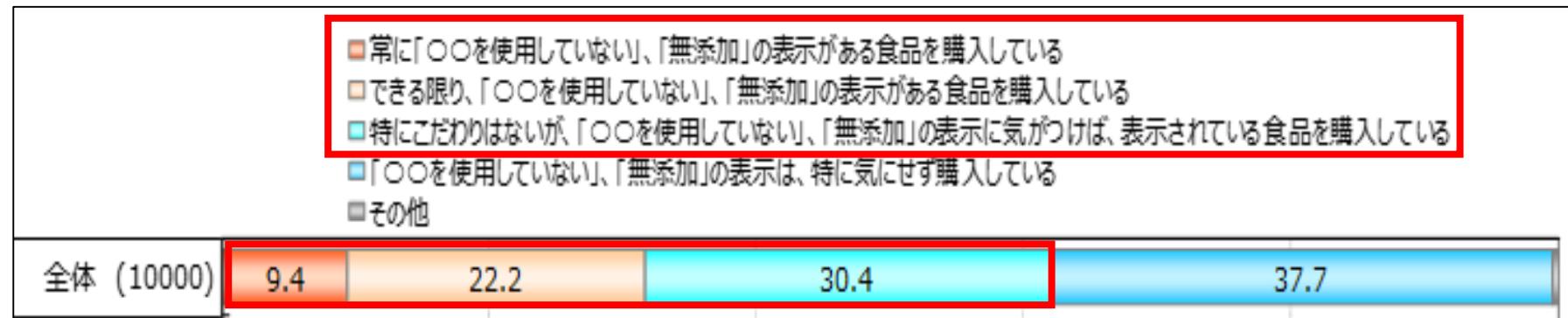
「その他」の主な回答

SNS

学校の授業

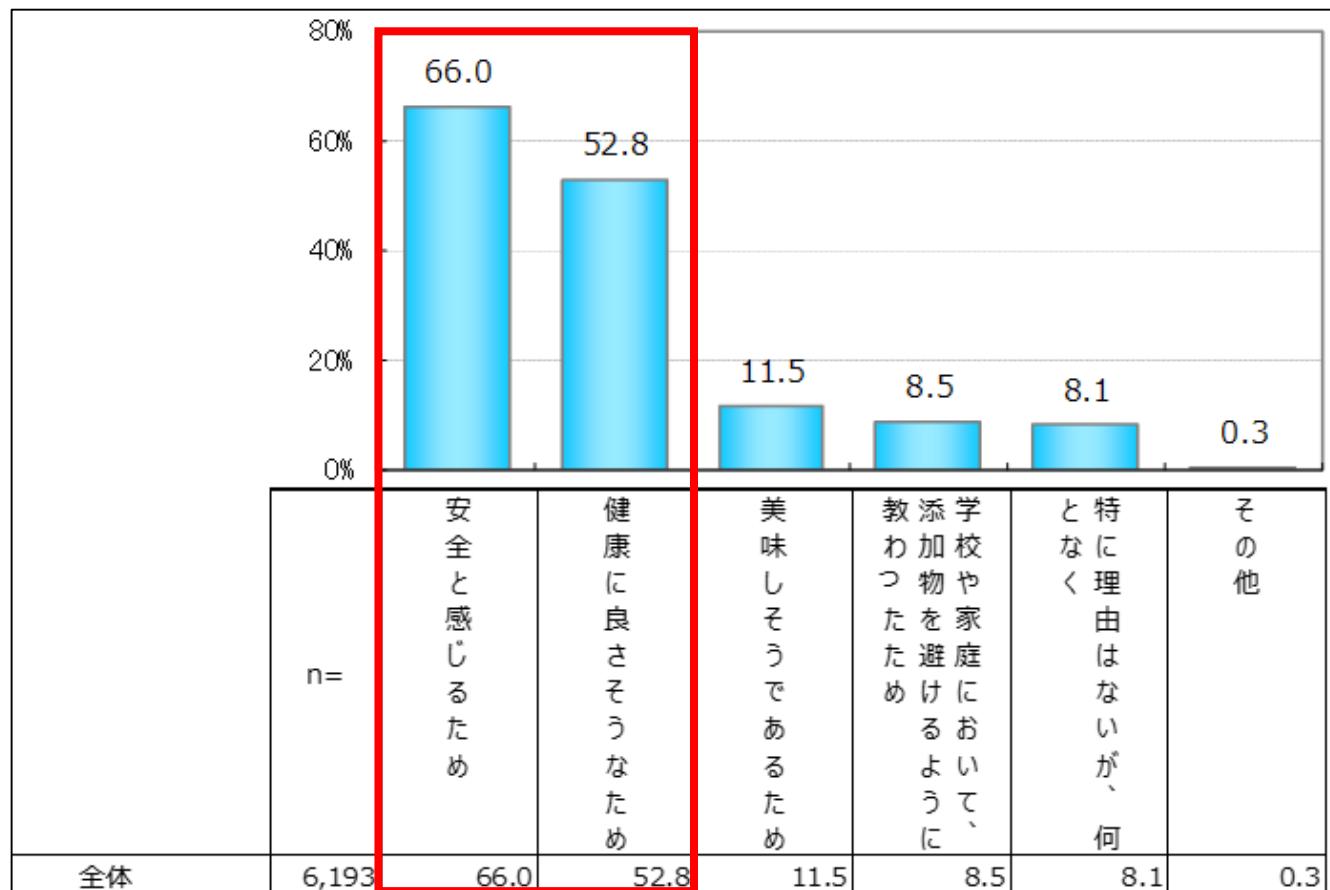
問64 現在販売されている食品には、「人工甘味料無添加」、「保存料を使用していません」、「合成着色料不使用」、「添加物不使用」など、添加物を使用していない旨の表示が見られます。あなたは商品選択の際にこのような表示を参考にしていますか。(お答えは1つ)

商品選択の際に添加物を使用していない旨の表示を参考にしているかについて、「『〇〇を使用していない』、『無添加』の表示は、特に気にせず購入している」が37.7%と最も多く、次いで「特にこだわりはないが、『〇〇を使用していない』、『無添加』の表示に気がつけば、表示されている食品を購入している」が30.4%、「できる限り、『〇〇を使用していない』、『無添加』の表示がある食品を購入している」が22.2%、「常に『〇〇を使用していない』、『無添加』の表示がある食品を購入している」が9.4%。



問65（購入時の商品選択の際、「添加物を使用していない旨の表示がある食品を購入している」という方にお伺いします。）あなたが「〇〇を使用していない」、「無添加」の表示がある食品を購入する理由をお教えください。（お答えはいくつでも）

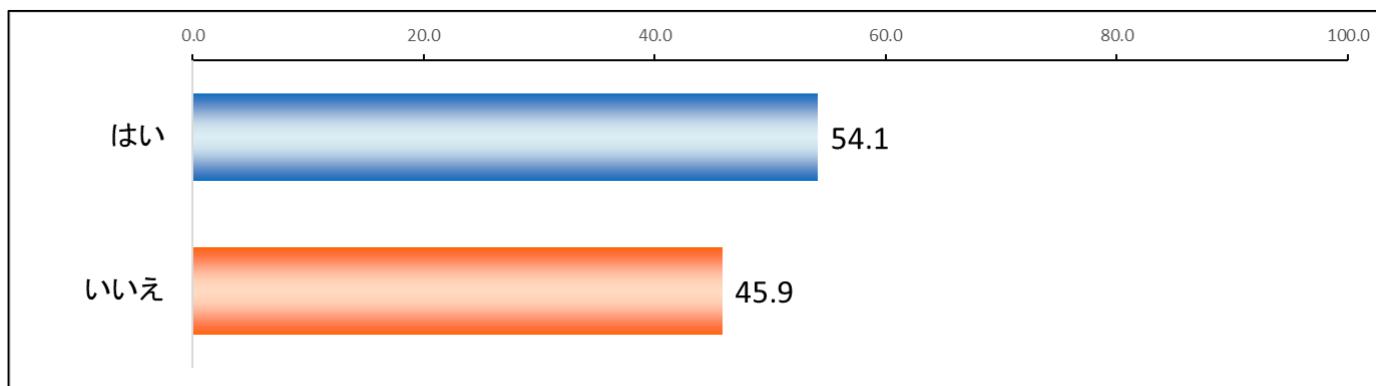
「添加物を使用していない旨の表示がある食品を購入している」と回答した者の購入理由について、「安全と感じるため」が66.0%と最も多い、次いで「健康に良さうなため」が52.8%、「美味しいであるため」が11.5%、「学校や家庭において、添加物を避けるように教わったため」が8.5%。



問66（購入時の商品選択の際、添加物を使用していない旨の表示がある食品を購入している」という方にお伺いします。）

あなたが「〇〇を使用していない」、「無添加」の表示がある食品を購入する際に、原材料や添加物が表示されている一括表示欄を確認していますか。

「〇〇を使用していない」、「無添加」の表示がある食品を購入する際に、原材料や添加物が表示されている一括表示欄を確認している者の割合は54.1%。



全体	男性							女性									
	男性計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	女性計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
n=	6193	2739	166	344	450	412	383	488	496	3454	154	339	511	496	502	850	602
はい	54.1	51.1	57.8	50.0	55.3	48.5	46.0	51.2	51.6	56.6	45.5	46.0	54.8	56.9	59.8	59.9	59.3
いいえ	45.9	48.9	42.2	50.0	44.7	51.5	54.0	48.8	48.4	43.4	54.5	54.0	45.2	43.1	40.2	40.1	40.7

問67 「〇〇を使用していない」、「無添加」の表示がある食品を購入する際に、原材料や添加物が表示されている一括表示欄を確認していると回答された方にお伺いします。一括表示欄を確認している理由をお教えてください。(お答えは具体的に)

主な回答
安心かどうか知りたいため。
そのような表示がある製品でも、一括表示欄を確認すると添加物を使用している場合があるため。
健康に害があるか心配だから。
〇〇の代わりに何が使われているのか見るため。
その食品が何の材料でできているか把握したいため。
一括表示欄で詳しい情報が得られるため。
できるだけ添加物が少ないものを選びたいため。
なるべく自然のものを食べたいため。
アレルギーがあるため。
〇〇を使用していない、と書かれている場合、それに代わるものは何を使っているのかを知りたいため。
あまりとりたいと思わないものが入っていないか確認するため。

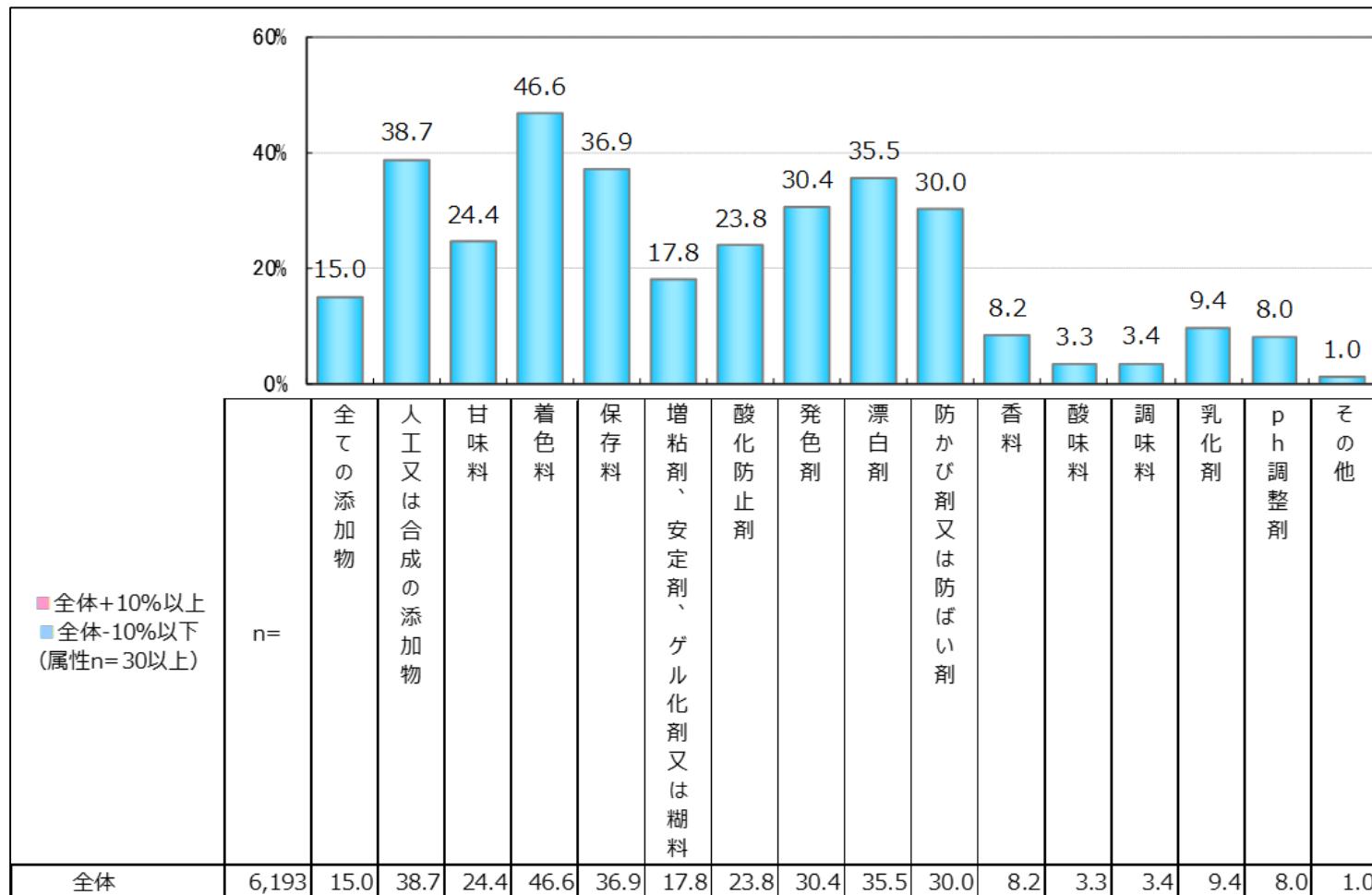
問68 「〇〇を使用していない」、「無添加」の表示がある食品を購入する際に、原材料や添加物が表示されている一括表示欄を確認していないと回答された方にお伺いします。一括表示欄を確認していない理由をお教えてください。(お答えは具体的に)

主な回答
安全なものしか店頭に並んでないと思うから。
「無添加」の表示だけで安全感があるから。
あまり気にしていない。
いちいち確認するのが手間であるため。
あまりに情報が多く、買い物時に面倒なため。
「〇〇を使用していない」、「無添加」の表示を確認した時点で安心しているから。
どこに書いてあるか分からぬいため。
いつも購入しているものなので確認せずに買ってしまうため。
アレルギーの心配がないため。

問69（購入時の商品選択の際、「添加物を使用していない旨の表示がある食品を購入している」という方にお伺いします。）

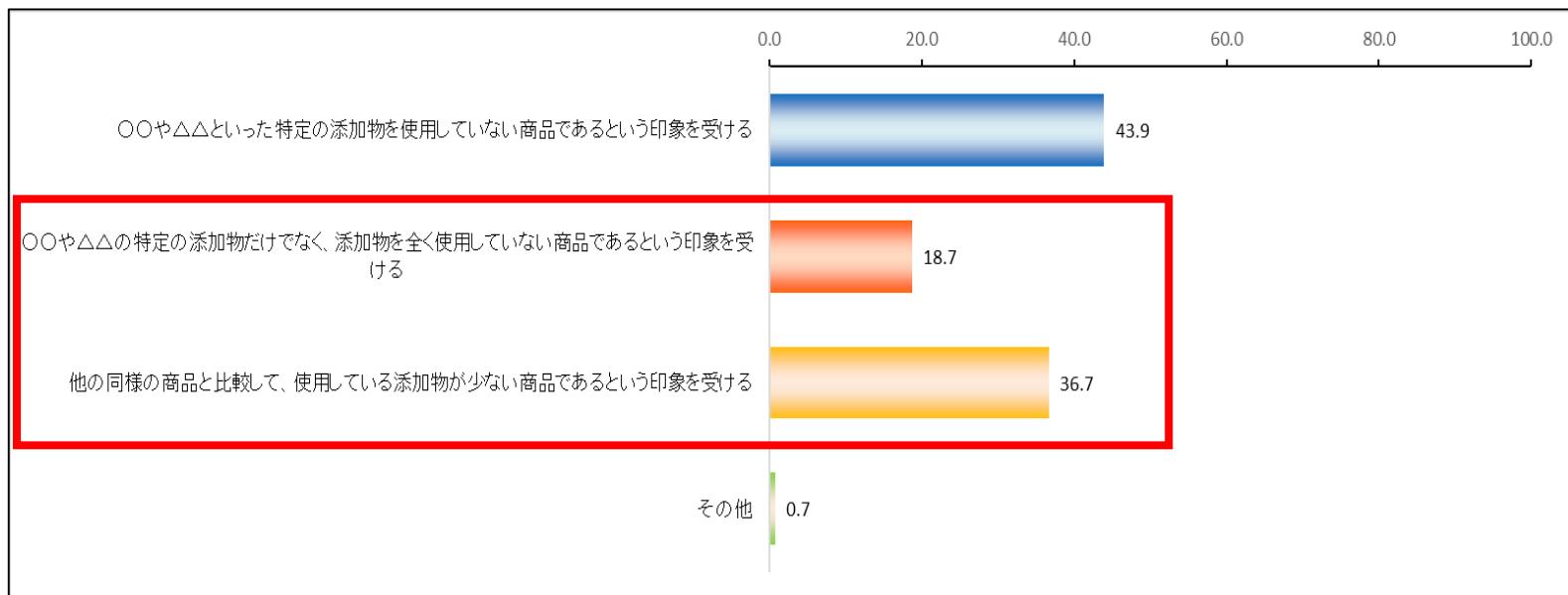
具体的にどのような食品添加物を避けて購入していますか。（お答えはいくつでも）

購入時に避けている食品添加物について、「着色料」が46.6%と最も多い、次いで「人工又は合成の添加物」が38.7%、「保存料」が36.9%、「漂白剤」が35.5%。



問70 あなたは「〇〇を使用していない」、「△△無添加」など、〇〇や△△といった特定の添加物を使用していないという表示について、どのような印象を受けますか。(お答えは1つ)

特定の添加物を使用していない表示の印象について、「〇〇や△△といった特定の添加物を使用していない商品であるという印象を受ける」が43.9%と最も多く、次いで「他の同様の商品と比較して、使用している添加物が少ない商品であるという印象を受ける」が36.7%、「〇〇や△△の特定の添加物だけでなく、添加物を全く使用していない商品であるという印象を受ける」が18.7%。



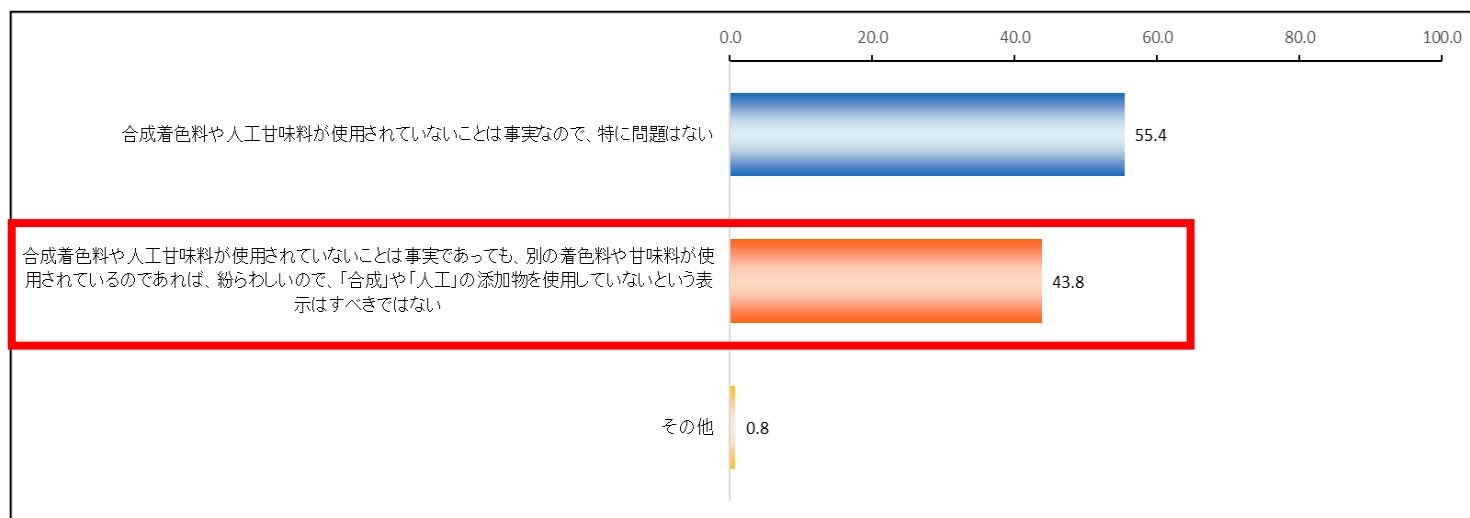
「その他」の主な回答

抵抗がある。

保存が利かない。

問71 あなたは「合成着色料を使用していない」、「人工甘味料無添加」など、合成〇〇や人工△△といった「合成」や「人工」の添加物を使用していないという表示がされている商品に、果物や野菜から抽出された色素や、植物から抽出された甘味料などが使用されていることについて、どのような印象を受けますか。(お答えは1つ)

果物や野菜から抽出された色素や植物から抽出された甘味料などが使用されていることの印象について、「合成着色料や人工甘味料が使用されていないことは事実なので、特に問題はない」が55.4%と最も多く、次いで「合成着色料や人工甘味料が使用されていないことは事実であっても、別の着色料や甘味料が使用されているのであれば、紛らわしいので、『合成』や『人工』の添加物を使用していないという表示はすべきではない」が43.8%。



	全体	男性								女性							
		男性計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	女性計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
n=	10000	4854	285	639	842	777	743	812	756	5146	271	622	822	767	753	1144	767
合成着色料や人工甘味料が使用されていないことは事実なので、特に問題はない	55.4	54.2	59.6	55.2	52.7	50.2	52.2	54.3	58.6	56.6	65.7	55.9	53.2	54.5	56.3	58.7	57.1
合成着色料や人工甘味料が使用されていないことは事実であっても、別の着色料や甘味料が使用されているのであれば、紛らわしいので、『合成』や『人工』の添加物を使用していないという表示はすべきではない	43.8	45.0	40.0	43.8	46.6	48.9	46.2	45.1	40.7	42.7	32.8	43.7	46.1	45.2	42.2	40.7	42.2
その他	0.8	0.9	0.4	0.9	0.7	0.9	1.6	0.6	0.7	0.7	1.5	0.3	0.7	0.3	1.5	0.5	0.7

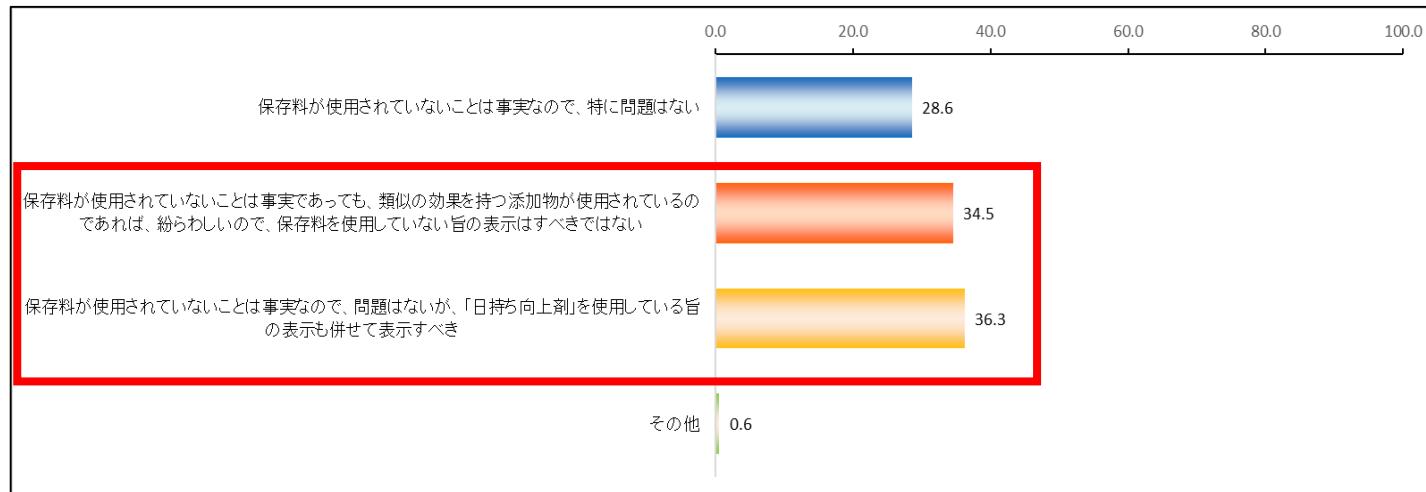
「その他」の主な回答

「植物性の色素を使用」などと併記してほしい。

問72 保存料ではありませんが、「日持ち向上剤」など日持ちを向上させる効果を持つ添加物があります。

あなたは「保存料を使用していない」、「保存料無添加」など、保存料を使用していないと表示されている商品に、「日持ち向上剤」など添加物が使用されていることについて、どのような印象を受けますか。(お答えは1つ)

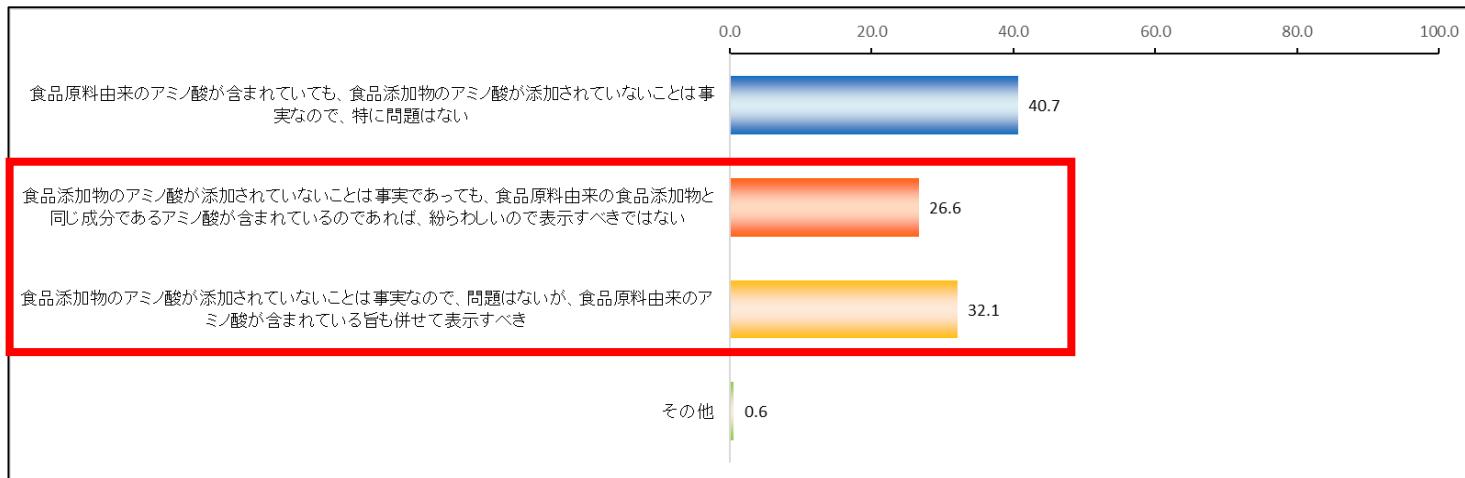
「保存料を使用していない」、「保存料無添加」など、保存料を使用していないと表示されている商品に、「日持ち向上剤」など添加物が使用されていることの印象について、「保存料が使用されていないことは事実なので、問題はないが、『日持ち向上剤』を使用している旨の表示も併せて表示すべき」が36.3%と最も多く、次いで「保存料が使用されていないことは事実であっても、類似の効果を持つ添加物が使用されているのであれば、紛らわしいので、保存料を使用していない旨の表示はすべきではない」が34.5%、「保存料が使用されていないことは事実なので、特に問題はない」が28.6%。



全般	男性										女性									
	男性計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	女性計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上				
n=	10000	4854	285	639	842	777	743	812	756	5146	271	622	822	767	753	1144	767			
保存料が使用されていないことは事実なので、特に問題はない	28.6	31.9	36.8	38.3	35.2	32.2	33.8	24.3	26.7	25.5	31.7	33.6	29.2	25.9	23.9	21.9	19.3			
保存料が使用されていないことは事実であっても、類似の効果を持つ添加物が使用されているのであれば、紛らわしいので、保存料を使用していない旨の表示はすべきではない	34.5	34.1	31.2	31.6	32.9	35.0	32.0	37.9	35.8	34.9	28.4	36.3	36.7	34.6	33.6	34.4	36.5			
保存料が使用されていないことは事実なので、問題はないが、「日持ち向上剤」を使用している旨の表示も併せて表示すべき	36.3	33.2	31.9	29.1	31.2	32.3	33.1	36.9	36.4	39.2	39.1	29.7	33.7	39.1	42.1	43.4	43.7			
その他	0.6	0.8	0.0	0.9	0.7	0.5	1.1	0.9	1.1	0.4	0.7	0.3	0.4	0.4	0.4	0.3	0.5			

問73 食品添加物として使用されている物質(アミノ酸、ビタミン、ミネラル等)が、野菜や肉、魚介類等の通常の食品に含まれている場合があります。あなたは「食品添加物無添加」など、食品添加物を使用していない旨の表示がされている商品に、例えば食品原料由来のアミノ酸が含まれていることについて、どのような印象を受けますか。(お答えは1つ)

食品添加物を使用していない旨の表示がされている商品に食品原料由来のアミノ酸が含まれていることの印象について、「食品原料由来のアミノ酸が含まれていても、食品添加物のアミノ酸が添加されていないことは事実なので、特に問題はない」が40.7%と最も多く、次いで「食品添加物のアミノ酸が添加されていないことは事実なので、問題はないが、食品原料由来のアミノ酸が含まれている旨も併せて表示すべき」が32.1%、「食品添加物のアミノ酸が添加されていないことは事実であっても、食品原料由来の食品添加物と同じ成分であるアミノ酸が含まれているのであれば、紛らわしいので表示すべきではない」が26.6%。



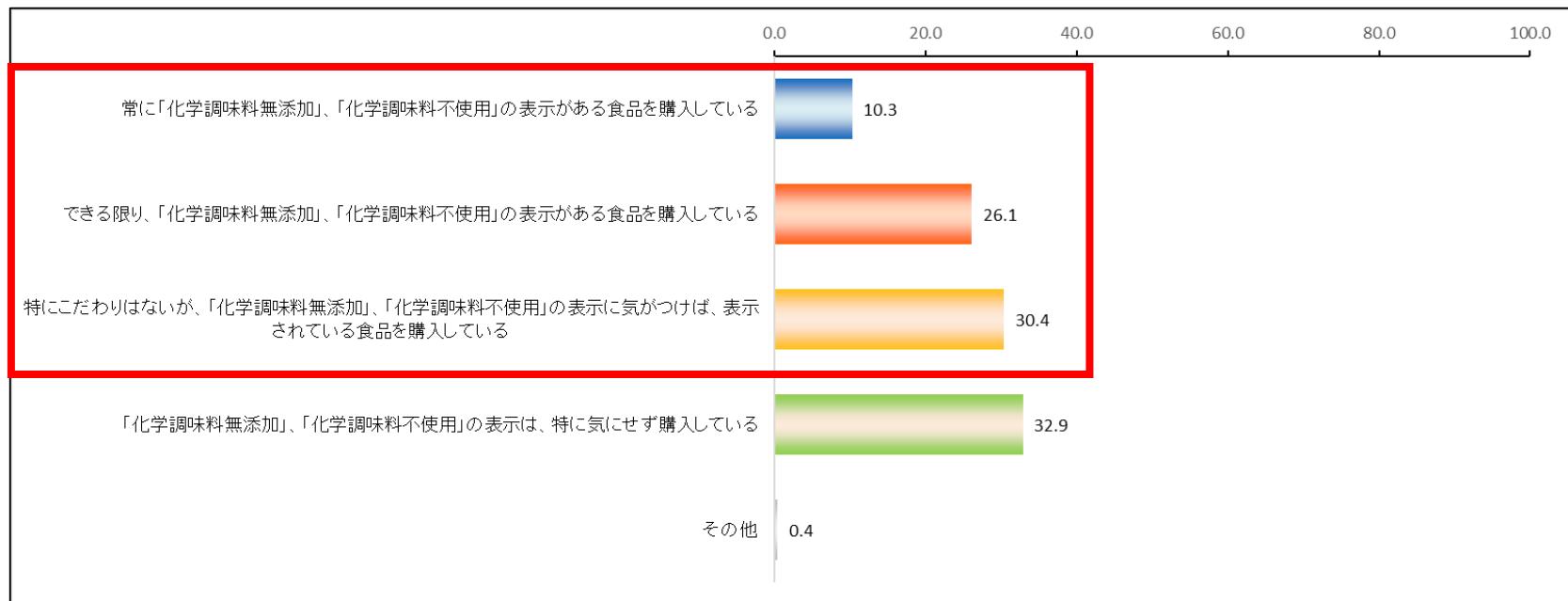
	全体	男性							女性								
		男性計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	女性計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
n=	10000	4854	285	639	842	777	743	812	756	5146	271	622	822	767	753	1144	767
食品原料由来のアミノ酸が含まれていても、食品添加物のアミノ酸が添加されていないことは事実なので、特に問題はない	40.7	42.3	48.1	46.3	41.7	42.2	42.0	39.9	40.1	39.2	50.9	46.0	40.8	36.9	38.1	36.4	35.2
食品添加物のアミノ酸が添加されていないことは事実であっても、食品原料由来の食品添加物と同じ成分であるアミノ酸が含まれているのであれば、紛らわしいので表示すべきではない	26.6	27.2	26.7	23.6	29.0	27.4	29.6	25.9	27.5	26.1	19.2	25.9	28.0	29.9	25.4	25.2	24.9
食品添加物のアミノ酸が添加されていないことは事実なので、問題はないが、食品原料由来のアミノ酸が含まれている旨も併せて表示すべき	32.1	29.9	24.9	29.3	28.9	30.0	27.6	33.6	31.6	34.3	29.2	27.5	31.0	33.0	35.7	37.9	39.4
その他	0.6	0.6	0.4	0.8	0.5	0.4	0.8	0.6	0.8	0.5	0.7	0.6	0.2	0.3	0.8	0.5	0.5

「その他」の主な回答

「植物性の色素を使用」などと併記してほしい。

問74 現在販売されている食品には、「化学調味料無添加」、「化学調味料不使用」など、「化学調味料」を使用していない旨の表示が見られます。あなたは、これらの表示を商品選択の際に参考にしていますか。(お答えは1つ)

食品購入時に「化学調味料無添加」、「化学調味料不使用」など、「化学調味料」を使用していない旨の表示を参考にしている者について、「『化学調味料無添加』、『化学調味料不使用』の表示は、特に気にせず購入している」が32.9%と最も多く、「特にこだわりはないが、『化学調味料無添加』、『化学調味料不使用』の表示に気がつけば、表示されている食品を購入している」が30.4%、「できる限り、『化学調味料無添加』、『化学調味料不使用』の表示がある食品を購入している」が26.1%、「常に『化学調味料無添加』、『化学調味料不使用』の表示がある食品を購入している」が10.3%。

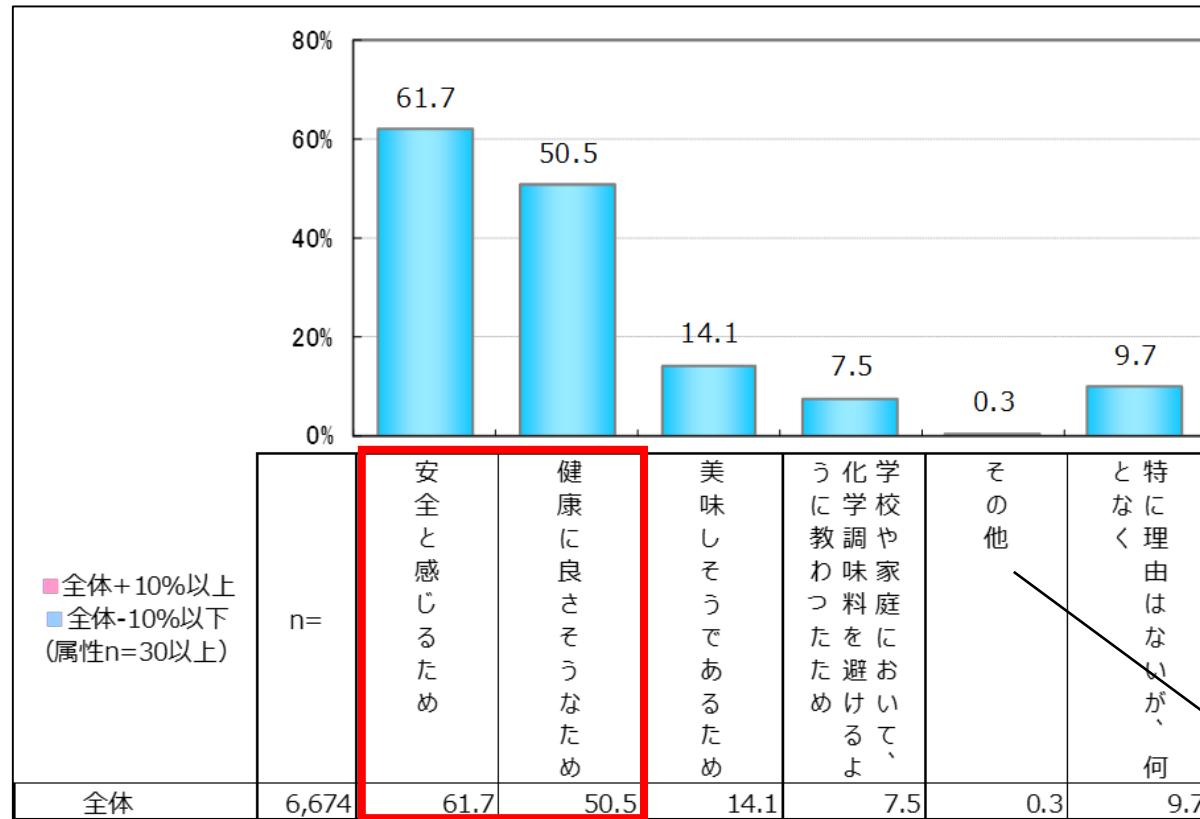


	全体	男性							女性								
		男性計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	女性計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
n=	10000	4854	285	639	842	777	743	812	756	5146	271	622	822	767	753	1144	767
常に「化学調味料無添加」、「化学調味料不使用」の表示がある食品を購入している	10.3	10.6	16.5	10.6	11.8	10.2	9.6	9.2	10.1	9.9	8.5	10.3	10.5	9.0	9.8	10.0	10.7
できる限り、「化学調味料無添加」、「化学調味料不使用」の表示がある食品を購入している	26.1	22.6	24.9	21.3	22.2	21.2	20.1	22.3	27.6	29.4	17.0	22.0	24.0	30.5	30.3	34.4	36.1
特にこだわりはないが、「化学調味料無添加」、「化学調味料不使用」の表示に気がつけば、表示されている食品を購入している	30.4	28.6	22.5	27.2	27.6	28.6	31.1	31.2	27.9	32.0	29.5	29.4	33.9	32.2	32.1	32.6	31.9
「化学調味料無添加」、「化学調味料不使用」の表示は、特に気にせず購入している	32.9	37.7	36.1	40.4	38.0	39.8	38.5	36.7	33.7	28.3	44.3	38.1	31.5	28.0	27.4	22.7	20.9
その他	0.4	0.5	0.0	0.5	0.5	0.3	0.8	0.6	0.7	0.3	0.7	0.2	0.1	0.3	0.4	0.3	0.4

問75（購入時の商品選択の際、「化学調味料無添加」、「化学調味料不使用」表示がある食品を購入しているという方にお伺いします。）

あなたが「化学調味料無添加」、「化学調味料不使用」の表示がある食品を購入する理由をお教えください。（お答えはいくつでも）

「化学調味料無添加」、「化学調味料不使用」食品を購入している者の購入理由について、「安全と感じるため」が61.7%と最も多く、次いで「健康に良さうなため」が50.5%、「美味しいようであるため」が14.1%、「学校や家庭において、化学調味料を避けるように教わったため」が7.5%。



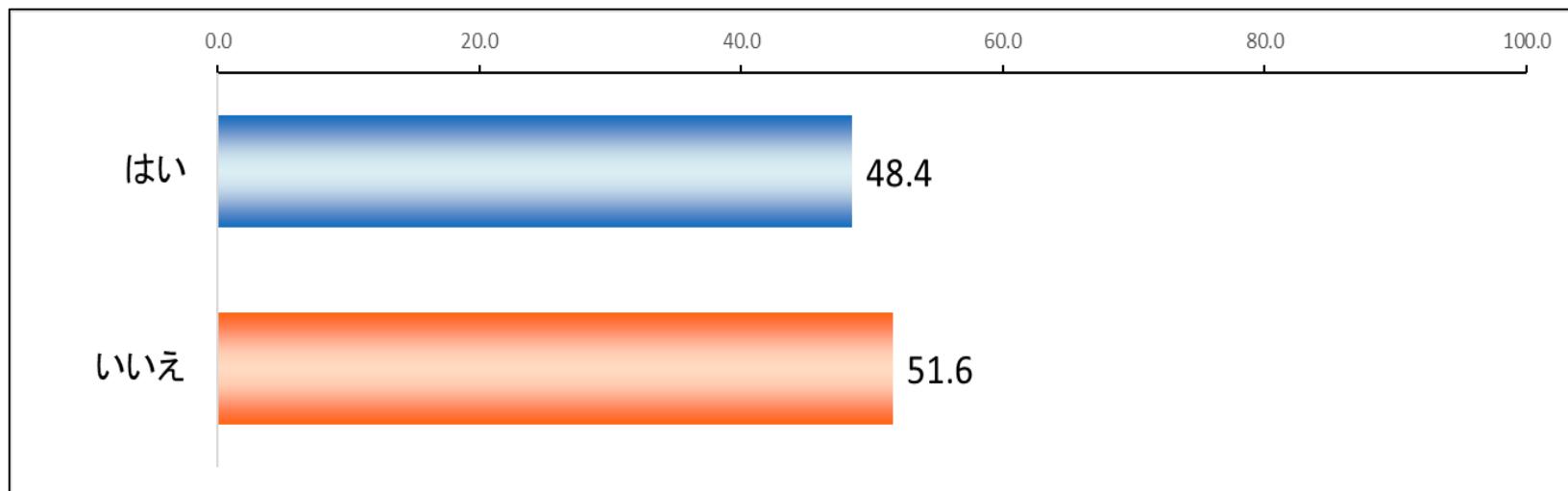
「その他」の主な回答

化学調味料の味を好まないから。

問76（購入時の商品選択の際、「化学調味料無添加」、「化学調味料不使用」表示がある食品を購入している
という方にお伺いします。）

あなたは「化学調味料」とはどのようなものか理解していますか。

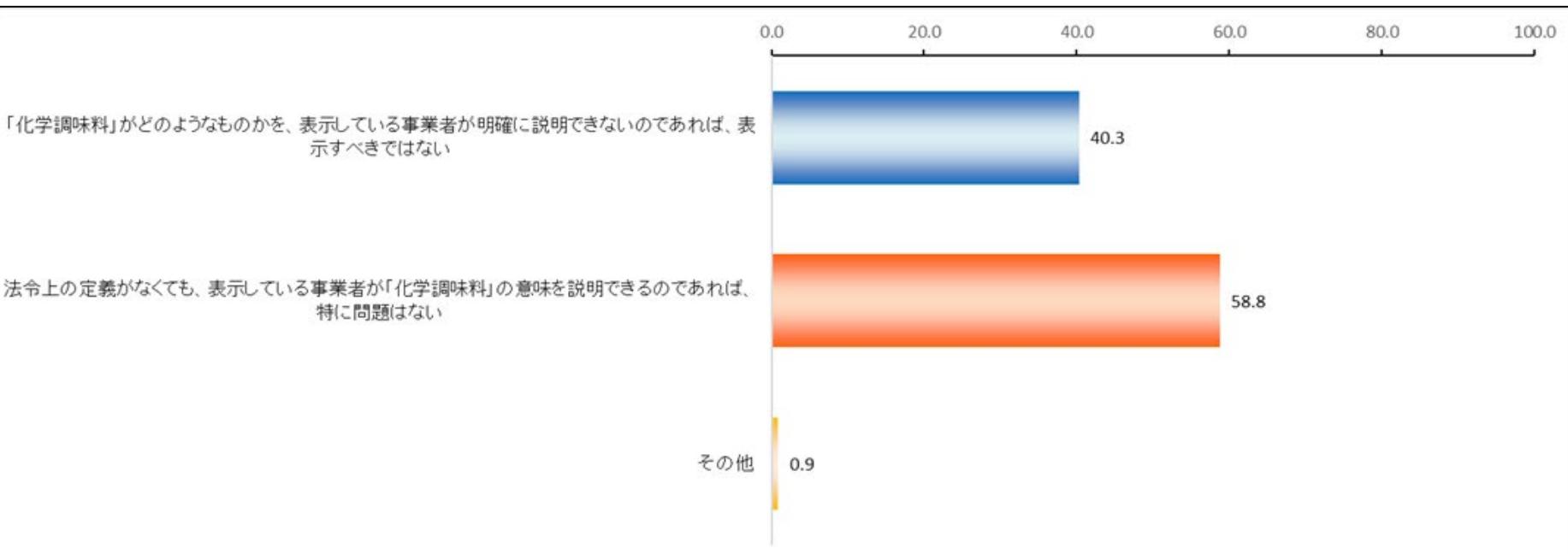
「化学調味料」とはどのようなものか理解した者の割合は48.4%。



全体	男性							女性									
	男性計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	女性計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
n=	6674	3000	182	378	518	466	451	509	496	3674	149	384	562	550	544	881	604
はい	48.4	48.5	45.6	39.9	43.6	42.9	44.6	55.0	63.3	48.4	30.2	36.2	34.2	43.5	48.3	56.8	66.2
いいえ	51.6	51.5	54.4	60.1	56.4	57.1	55.4	45.0	36.7	51.6	69.8	63.8	65.8	56.5	51.7	43.2	33.8

問77 「化学調味料」という用語に法令上の定義はありませんが、あなたは、「化学調味料無添加」、「化学調味料不使用」など、化学調味料を使用していない旨の表示がされていることについて、どのような印象を受けますか。(お答えは1つ)

化学調味料を使用していない旨の表示がされていることの印象について、「法令上の定義がなくても、表示している事業者が『化学調味料』の意味を説明できるのであれば、特に問題はない」が58.8%と最も多く、次いで「『化学調味料』がどのようなものかを、表示している事業者が明確に説明できないのであれば、表示すべきではない」が40.3%。



	全体	男性								女性							
		男性計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	女性計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
n=	10000	4854	285	639	842	777	743	812	756	5146	271	622	822	767	753	1144	767
「化学調味料」がどのようなものかを、表示している事業者が明確に説明できないのであれば、表示すべきではない	40.3	38.9	43.2	40.5	40.7	40.8	35.7	36.1	38.2	41.6	38.4	41.2	44.4	39.8	42.8	43.3	38.3
法令上の定義がなくても、表示している事業者が「化学調味料」の意味を説明できるのであれば、特に問題はない	58.8	60.2	56.1	58.8	58.6	58.4	63.0	62.7	61.0	57.5	60.1	58.5	55.0	59.8	56.4	55.4	60.2
その他	0.9	0.9	0.7	0.6	0.7	0.8	1.3	1.2	0.8	0.9	1.5	0.3	0.6	0.4	0.8	1.3	1.4

(参考)

平成29年度食品表示に関する
消費者意向調査報告書

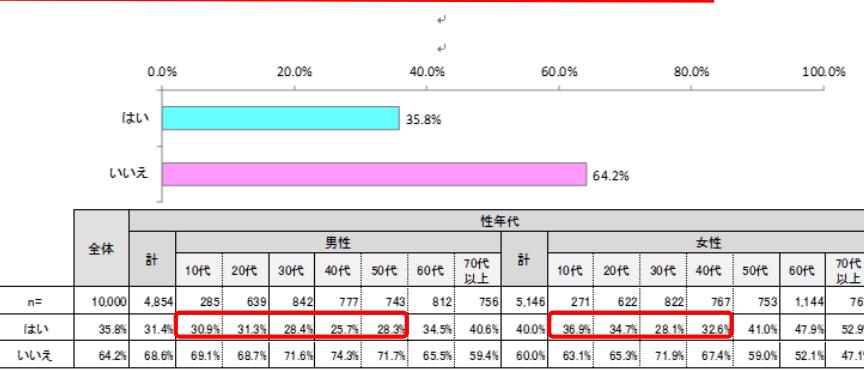
食品添加物の消費者理解の現状(平成29年消費者意向調査報告書から)

第7回食品添加物表示制度に関する検討会 資料2より

平成29年消費者意向調査において、食品添加物の使用目的の認知度と、使用目的を知っている者の情報源について、確認を行った。

Q52. あなたは、「食品添加物」は、安全性が評価されたものや我が国において広く使用されて長い食経験のあるものとして国に認められたものが、食品の加工又は保存の目的で使用されていることを知っていますか。
(ひとつだけ) +

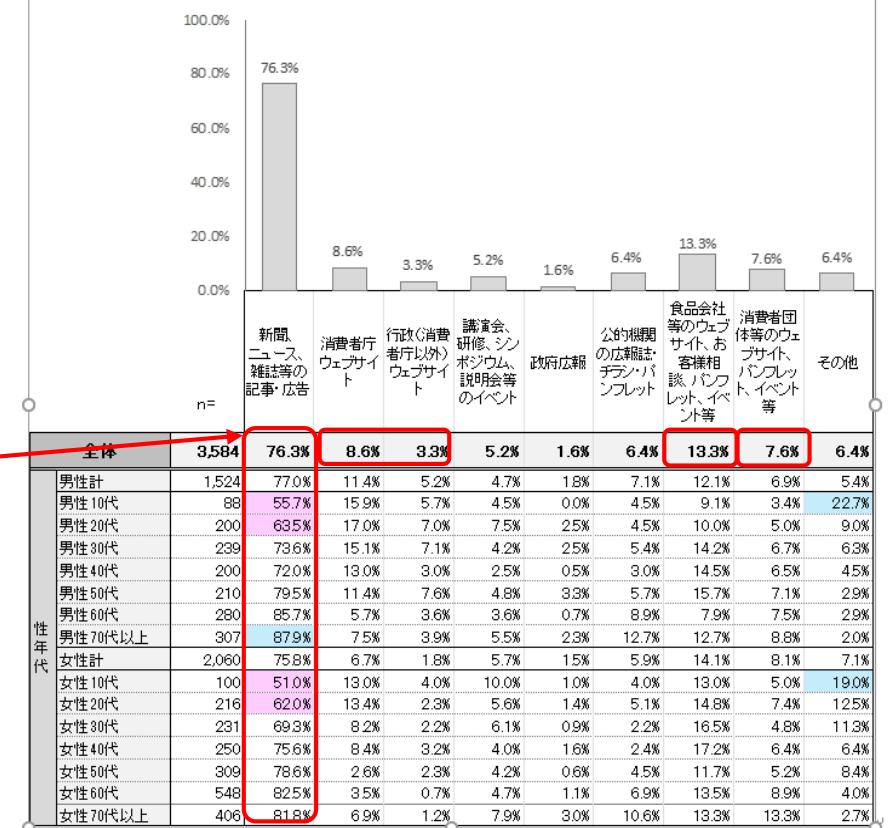
- ✓ 「食品添加物」は、安全性が評価されたものや我が国において広く使用されて長い食経験のあるものとして国に認められたものが使用されていることを知っていた者の割合は 35.8% +
- ✓ 男性では 70代以上、女性では 50代、60代、70代以上が、40%を超える認知度であった。 +



Q53. (食品添加物使用の目的について知っている者にお伺いします)

あなたは「食品添加物」の安全性に関する情報をどのように知りましたか。(いくつでも) +

- ✓ 「食品添加物」の安全性に関する情報を知った経緯は 新聞、ニュース、雑誌等の記事・広告が 76.3% と最も多かった。 +



参考)「その他」の主な回答

- ・SNSで知った・テレビで知った
- ・家族／友人から聞いて知った
- ・学校で知った（家庭科の教科書／大学の講義で／薬学部出身のため）
- ・書籍で知った

食品添加物不使用表示の消費者理解の現状①

(平成29年度消費者意向調査報告書より抜粋)

第5回食品添加物表示制度に関する検討会 資料3

Q68. 現在販売されている食品には、「人工甘味料無添加」、「保存料を使用していません」、「合成着色料不使用」、「添加物不使用」など、添加物を使用していない旨の表示が見られます。あなたは購入時の商品選択の際に参考にしていますか。(ひとつだけ)

「同じ類の食品であれば、「〇〇を使用していない」、「無添加」の表示がある食品を購入している」が39.4%と最も多く、「常に「〇〇を使用していない」、「無添加」の表示がある食品を購入している」を合わせると51.2%であった。

- 常に「〇〇を使用していない」、「無添加」の表示がある食品を購入している
- 同じ類の食品であれば、「〇〇を使用していない」、「無添加」の表示がある食品を購入している
- 添加物は国が認められたものが使用されているので、同じ類の食品であっても「〇〇を使用していない」、「無添加」の表示は気にせず購入している
- 添加物が国に認められていることは知らないが、特に気にせず購入している

n=

■その他

(%)



Q69. (購入時の商品選択の際、「無添加」等の「表示がある食品を購入している」という方にお伺いします)あなたが「〇〇を使用していない」、「無添加」の表示がある食品を購入する理由をお教えください。(いくつでも)

商品選択時に表示がある商品を購入している者の理由としては、「安全で健康に良さうなため」が72.9%と最も多かった。

- 安全で健康に良さうなため
- 美味しそうであるため
- 合成や人工という表示があると購入を避けてしまうため
- 特に理由はないが、何となく含まれる添加物が少なそうな食品を購入しているため

n=

■その他

(%)



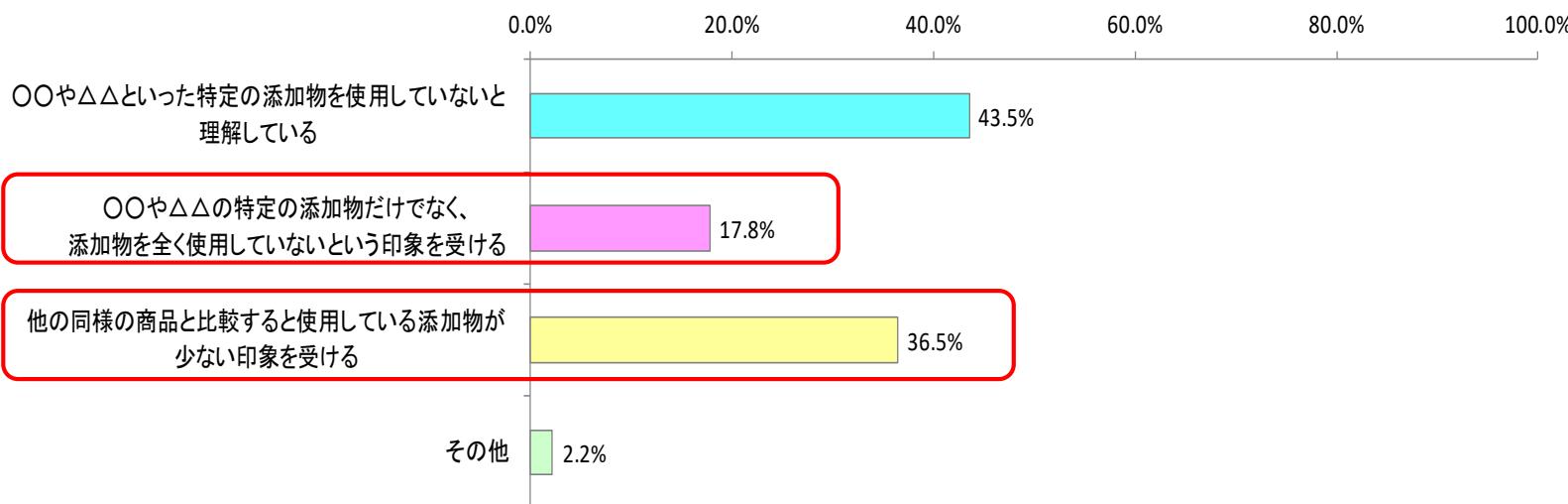
食品添加物不使用表示の消費者理解の現状②

(平成29年度消費者意向調査報告書から)

第5回食品添加物表示制度に関する検討会 資料3

Q70. あなたは「〇〇を使用していない」、「△△無添加」など、〇〇や△△といった特定の添加物を使用していないという表示について、どのように思いますか。(ひとつだけ)

特定の添加物を使用していないという表示について、「〇〇や△△といった特定の添加物を使用していないと理解している」が43.5%と最も多かったが、「〇〇や△△といった特定の添加物だけでなく、添加物を全く使用していないという印象を受ける」と「他の同様の商品と比較すると使用している添加物が少ない印象を受ける」を合わせると54.3%であった。



その他

- ・体に良さそうという印象を受ける。
- ・「合成〇〇不使用」と表示されていても、「天然〇〇」が使用されることが多いので、表示自体信用していない。
- ・無添加の表示を無視している。
- ・それが自分にとって影響が与えるものが無添加とあれば安心できるが、ただし影響を与える添加物を知る人のみ。
- ・良いとは思うが、その基準はそもそもどうなのか？とか、製造元が勝手に言っているだけなのか、ちゃんと第三者機関が調べているのかなど、疑問がつきない。
- ・食品の鮮度が短いから早く消費しないといけないと感じる。